

- ✓ 山武市日向の森 第7回植樹会開催
- ✓ 事業活動報告
ゼロエミッション研究会
- ✓ 事業活動報告
2024年度森林アカデミー



トピックス

山武市日向の森で第7回植樹会を開催しました！

2024年5月18日(土)、SEFが山武市と森林保全協定を締結している日向の森にて、第7回目となる植樹会を開催しました。

山武市副市長の上大川様、山武市関係者はじめ会員企業、ボランティア、地域住民の総勢106名が参加しました。2024年度は、これまで続いた新型コロナウイルス感染症の影響で植樹のみのイベントを実施してきましたが今回5年ぶりに植樹会後に軽食を提供する懇親会を開催することで100名を超える方にご参加いただくことができました。日向の森はサンプスギの産地でもあることから杉林として管理してきましたが、生物多様性に配慮した天然林に近い針広混合林への移行を目指し、2022年度からは広葉樹の植樹を行っています。2024年度もグンゼ様から広葉樹の苗木175本をご寄附いただき、植樹しました。

ご寄附いただいた樹種は5種でコブシ、ケヤキ、コナラ、イ

ロハモミジ、コムラサキシキブをそれぞれ35本寄贈していただきました。

上大川山武副市長、渡邊SEF代表理事の開会挨拶から始まり、事務局スタッフから初参加の方も正しく植樹ができるよう、植樹のデモンストレーションを行いました。

今回の植樹会も家族連れの方が多く参加され、親子の絆を深めたり、様々な人との関わりができるコミュニケーションの場となりました。また、植樹会後の懇親会では、石窯でピザを焼き、参加者にふるまい、ここ最近なかった参加者同士の交流の場とすることができました。また、交流するだけでなく、参加者は林内を散策することで昨年自分で植えた木の成長を確認したり、生き物とふれあう機会となりました。次年度以降も多くの方が交流できる取り組みを継続していきけるようにします。



<ゼロエミッション研究会とは>

当財団では、ゼロエミッションの実現に向けて、2017年より食品小売業・外食産業の店舗から発生する廃棄物(特に食品循環資源)の発生抑制・資源循環・適正管理の手法を学ぶ場として、「ゼロエミッション研究会」を開催しています。

第1回ゼロエミッション研究会

5月23日(木)2024年度1回目となるゼロエミッション研究会を開催しました。40社71名の方にZoomとのハイブリット勉強会にご参加いただきました。これまでのゼロエミッション研究会はいかに食品残さを食品循環資源として有効利用し、食品リサイクルループを構築していくかに取り組んできましたが、食品リサイクル法でも定義しているようにまず発生抑制に取り組むことが重要です。今回は、専修大学教授/一般社団法人サステナブルフードチェーン協議会(SFA)理事の渡辺達朗氏にお越しいただき、食品寄贈の観点を交えて食品ロス削減に向けた講演をしていただきました。

食品ロス削減と食品寄贈： 環境・経済・福祉の視点

専修大学教授/SFA理事

渡辺 達朗 氏

食品廃棄の現状から削減目標のお話をいただいたあと、循環経済に向けてサプライチェーン全体で連携して取り組むことの重要性にお話しいただきました。その後、食品ロス削減に向けて食品寄贈の取り組みについてお話しいただきました。

食品循環資源の再生利用による 「堆肥化」と「土づくり」

SEF顧問 東京農業大学名誉教授

牛久保 明邦 氏

食品循環資源の再生利用について、堆肥(コンポスト)の定義や意義、用語の説明や原材料、発酵方式やプロセスの概要について、また堆肥(コンポスト)による土づくりとして、肥料の定義や堆肥と化学肥料の違いなどお話しいただきました。



New! 2024年度ゼロエミッション研究会 概要

【日程】全6回

- 第1回 5月23日(木)
- 第2回 7月18日(木)
- 第3回 9月19日(木)
- 第4回 11月21日(木)
- 第5回 1月30日(水)
- 第6回 3月27日(木)

日程変更

【勉強会 会場】ワタミ株式会社 東京(大鳥居)本社

【参加費】70,000円

※賛助会員(民間団体)は無料

※別途：見学会交通費、遠方への個別相談時交通費

【講師】

- ・百瀬 則子氏
(SEF業務執行理事、ワタミ株式会社SDGs推進本部長)
- ・志岐 秀明氏
(SEF理事、株式会社ガイアドリーム相談役)
- ・牛久保 明邦氏
(SEF顧問、東京農業大学名誉教授)

ほか、資源循環・廃棄物関連専門家多数登壇予定

★概要をご確認のうえ、SEFホームページからお申込みください。 <https://save-earth.or.jp/archives/8599>

森林アカデミーとは

当財団では、「なぜ今、企業に森に関わるのか」をテーマに森林再生活動の具体例や生物多様性への取り組み、森林クレジットによる脱炭素社会への貢献を学ぶ機会を提供し、参加企業が自社で「企業の森」活動を通して、森林再生保全・生物多様性保全を実践することを目的に2024年度新たに森林アカデミーを開催しました。

第1回森林アカデミー

4月25日(木)2024年度1回目となる森林アカデミーを開催しました。15社30名の方にZOOMとのハイブリット勉強会にご参加いただきました。第1回は弊財団の顧問であり株式会社モリアゲの代表取締役である長野麻子氏に「企業がなぜ今、森に関わるのか」をテーマにご講演いただきました。



2024年4月から8月の森林保全活動 2024年7月31日現在

活動日	場所	イベント	参加人数
4月	13日 日向の森	定例保全活動	17名
	17日 海上の森	保全活動	32名
5月	11日 日向の森	定例保全活動	19名
	18日 日向の森	植樹会	106名
6月	15日 日向の森	定例保全活動	11名
	22日 丹波の森	保全活動	5名
	29日 日向の森	定例保全活動	14名
7月	20日 日向の森	定例保全活動	9名
	27日 日向の森	定例保全活動	8名

2024年4月～2024年7月末までの累計

日向の森 **184名** あいち海上の森 **32名** 丹波の森 **5名**

◎海上の森(愛知県瀬戸市)活動報告

SEFでは、特別賛助会員企業のワタミグループと愛知県との3者で、愛知県の県有林「あいち海上(かいしよ)の森」(愛知県瀬戸市)における森林保全協定を2020年4月1日付けで締結し、2023年4月に協定更新し、活動を継続しています。4月27日(土)にボランティア・スタッフのべ32名の大人数で森林保全活動を開催しました。主にボランティアでは愛知県や静岡県のSEF会員企業様などに参加していただきました。ワタミの森では人工林の育成管理のため、よりよい木々を残し、10年かけて斜光が入りやすい健全な森を目指しています。



◎ウッディミナミの森(兵庫県丹波市)活動報告

6月22日(土)、2024年3月に市島南自治会、石光商事株式会社とSEFとの3者協定を締結しました。石光商事様の意向で自分たちが森に関わることで生物多様性が豊かになるか、損なわれないかをモニタリングするため、初回は生物調査を行いました。もともとこの土地は放牧地に人工林を植樹した山だということがわかりました。また、森は、人工のヒノキ林が分布しているエリアと、樹木はヒノキ林ですが、棚田のように湧き水が流れているエリアがあることが分かり、少ないですがコナラもありました。今回はその二つのエリアを重点的に調査しました。林内で動植物は約100種類以上発見できました。今後、活動をしていく中で整備されること、光が入ることにより、植生の変化であったり、動植物の多様性が増進する可能性が高いということがわかりました。





SEFでは、各地域での森林保全活動をお手伝い頂けるボランティアさんを募集しています。

千葉県山武市では原則として毎月第2・第4土曜日に定例活動を行っているほか、他地域でも年数回の活動を実施しています。

なお、活動実施にあたり感染症の拡大防止に最大限の配慮を講じてまいります。

下記リンクから確認事項等ご参照のうえ、ご参加をお願いいたします。

<https://save-earth.or.jp/archives/6783>

<2024年9月/10月の活動予定>

●千葉県山武市(日向の森)

※引き続き、2018年の台風15・19号による被害を受けた人工林の復旧作業を中心とした活動を予定しています。

9月14日(土)、9月21日(土)、
10月5日(金)

●愛知県瀬戸市

(あいち海上の森)

11月30日(土)

※その他地域での活動予定については、SEF ホームページをご覧ください。

活動の詳細、お申込みはコチラ [▶▶ https://save-earth.or.jp/event](https://save-earth.or.jp/event)

賛助会員・サポーター入会のご案内

SEFの活動は、皆さまからのご支援に支えられています。

「美しい地球を未来の子どもたちに残したい」。この思いにご賛同いただける皆様のご入会をお待ちしております。

企業・団体	会員特典	<ul style="list-style-type: none"> ・食品リサイクルループ構築支援 ・「企業の森づくり活動」支援 ・廃棄物法令、食品リサイクル、廃棄物管理等の専門家による助言・指導 ・「ゼロエミッション研究会」など、各種セミナー等へのご招待・ご優待 		
	会員区分 年会費	特別賛助会員	1 □	500,000 円
個人	会員区分 年会費	賛助会員	1 □	50,000 円
		資源循環サポーター	1 □	50,000 円(資源循環事業に用途を限定)
		森林再生サポーター	1 □	50,000 円(森林再生事業に用途を限定)
		会員特典	<ul style="list-style-type: none"> ・「ゼロエミッション研究会」など、各種セミナー等へのご招待・ご優待 ・森林ボランティア活動参加者に千葉県産サンプスギ製「サポーター登録証」を発行 	
		賛助会員	1 □	10,000 円
		資源循環サポーター	1 □	1,200 円(資源循環事業に用途を限定)
		森林再生サポーター	1 □	1,200 円(森林再生事業に用途を限定)

ご入会のお申込みはこちらから→<https://save-earth.or.jp/member/apply>

